

ウエルハーネスだより



186号

理事長からの言葉

早いものでもう11月も終盤、今年も残すこと後1か月余りになりました。新型コロナウイルス感染症も今の所封じ込めに成功しています。マスク・手洗い等日本の公衆衛生の成果だという人もいます。とはいえ、先進国の中では経済が最も冷え切っている国の一つですので、経済活動の活性化、諸外国との交流が復活すると、言われている第6波の襲来も現実化するのかもしれませんが。今まで、抑え込みに成功していた韓国で急に感染拡大したように。

今年はインフルエンザの流行が起こるのではないかと懸念もあります。名古屋市の北医療生協北病院長で小児科医の近藤友己先生は以下のように話されています。

基本的に今季どうなるかは予測がつかない。毎年流行の目安となる南半球の状況を見ると、オーストラリアなどはほとんど流行が見られなかった。一方でバン格拉ディッシュやインドなどの亜熱帯地域で小流行が伝えられている。

小児のRSウイルス感染症が今夏は初夏から流行した。昨年は全く流行しなかったため、小児のRSウイルスに対する免疫が弱まっていたとの指摘がある。同じことがインフルエンザでも起こるのではないかと懸念がある。昨シーズン全く流行しなかったため、社会全体でインフルエンザの免疫が下がっていると考えられるからだ。

感染を防ぐために、3密を避け、手洗いやうがい、マスクの着用の予防策を継続していくことが有効。また、夏や冬の時期に新型コロナの流行が見られたのは、換気が十分でなく、室内に長時間多くの人が集まりやすいためとも考えられている。寒い時期なので、窓を大きく開けることはできないが、窓を少し開けたり、換気扇を利用したりして喚起に気を配ってください。冬の時期、乾燥が進むとどちらのウイルスにも感染しやすくなるので、適度な加湿も大切です。ワクチン接種も重要です。

当施設では、ご入居の皆様、職員ともにインフルエンザのワクチン接種は終了しています。面会や病院受診の付き添い等、ご入居の皆様と接する機会がある方は、可能な限りインフルエンザのワクチン接種をお願いします。新型コロナの第6波とインフルエンザの流行が同時になった場合、今まで以上の混乱を来すことは容易に予想できます。そのため、面会は現在の方法を続けさせていただきます。不自由をお掛けしますが、感染対策にご協力いただくと幸いです。

上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹栴会
TEL：048-782-0575
FAX：048-782-0590
令和3年11月25日発行

さて、当法人は社会福祉法人ですので、監督官庁の埼玉県・上尾市から定期的に監査を受けます。今年度の監査での上尾市からの口頭指摘です。

「基本的に社会福祉法人は1万円以上のやりとりは現金でなく、銀行振込等で行うことになっている。仮に利用料を現金でもらった場合、7営業日以内に銀行口座に入金することになっている。年末年始等銀行が長期に休みなった場合、規則通りの入金難しい場合もあるし、長期間にわたって多額の現金が施設の金庫に保管されている可能性がある。そうすると盗難等事故の可能性もある。その為現金でお支払いの方に、口座引き落としや口座振り込みをお願いして頂いてください。」

いろいろご事情もおありでしょうが、もし可能ならば利用料の口座引き落としにご協力いただくと幸いです。手数料は当法人が負担しています。

10～11月の行事



北海道グルメ味噌ラーメンセット



北海道グルメ海鮮ちらしセット

特養では、ユニット毎にカボチャプリンを召し上がったり、仮装してお化けのピン倒しゲームをしてハロウィンレクを楽しまれました。

デイでは、仮装やゲームをしたりハロウィンパーティーを楽しまれました。また、おやつ工房では、餡子たっぷり入りのたい焼き作りをしました。サンタや松ぼっくりなどをボンドで付けて、スノードーム作りも行いました。

11～12月の予定

特養では、ユニット毎に誕生日会を考えています。

デイでは、干支の壁画作りや毛糸でアートを予定しています。また、新年飾り作りも行います。

特養のご家族様へお知らせ

- ・元旦と1/2は、入浴をお休みする関係で、年末(12/26～12/31)の入浴日に変更があります。日程をお知りになりたい方は、お電話にてご確認お願い致します。
- ・元旦と1/2は、面会を中止させて頂きます。ご了承下さい。





特養
ハロウィンパーティー



デイ たい焼き作り



デイ ハロウィンゲーム

特養 誕生日会



デイ スノードーム作り

